

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施 自治体名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和7年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	単 位	目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
片品村	③学校と家庭 の課題	02 放課後等 における多様 な体験活動	共稼ぎの家庭が多く、放課後 や休日等の子どもの体験活動 を促す機会が限られている。	・放課後や夏休みに活動 プログラムや体験イベン ト等を実施し、子どもたち の体験活動をサポートし てきた。	活動プログラム等の指導者と連携して、 体験の機会を提供していく。	子どもたちに多様な体験の機会 を提供すると共に、活動プログラ ム等の参加を通して子どもたち が地域の方との関わりを深め る。	1年間で行われた活 動プログラムや体験 イベントの定員充足 率	60	%	80	78	03 本 年度 の目 標値を 達成し、課 題の改 善が 見られ た。 プログラム数・定員充足率ともに前年度を上回る結果となっ た。文化協会加盟団体以外のプログラムを設定できたこと が要因と思われる。今後も文化協会以外の指導者確保が急 務となっている。	https://www.vill.katashina.gunm.a.jp/gaiyou/kakuka/kyouiku/index.html